

令和3年7月4日 執行

東京都議会議員選挙(世田谷区選挙区) 選挙公報

(定数 8人)

東京都選挙管理委員会

「コロナ禍、広く早く補償に待ったなし!」
乗り越える力! 勇気と覚悟!
 「実は困っています」と声を出せないでいる事業者の救済措置!

- コロナ禍において困窮している事業者に対する必要な支援を提起します!
- 区議会18年、都議会約10年の実績・経験を活かし、地元世田谷区から東京都へ安全・安心の確保を強く訴えていきます!

子供 安心できる環境で子供を育てたい	暮らし 安全で快適な暮らしに暮らしたい	老後 安心して暮らすための福祉
------------------------------	-------------------------------	---------------------------

政治の主張として新選でまいります! **3つの安心宣言** 引き続き取り組んでまいります!

推薦します **世田谷学園 校長 山本慈訓** 株式会社野村 代表取締役 **田中一夫** 世田谷学園同窓会 会長 **山崎壺一** 駒澤大学同窓会 前会長 **秋野度一** (順不同)

大場やすのぶプロフィール

昭和22年11月6日、世田谷区野沢で生まれる。世田谷区立旭小学校、世田谷学園中、高等学校卒業。昭和45年駒澤大学経済学部経済学専攻。同年(株)大場百貨店に入社。世田谷区議会議員5期(18年)自民党世田谷区議員連盟幹事長。平成28年12月、都議会議員。平成24年12月東京都議会議員に当選。任期3期。公企業家委員会委員連任中。平成28年12月、新選「新日本民主党」設立。駒澤大学評議員、駒澤大学同窓会副会長、駒澤大学経済学部同窓会会長、世田谷区学評議員、世田谷学園同窓会副会長、旭小学校同窓会会長、世田谷消防団副団長。■家族:妻・2男1女・愛犬2匹

<http://www.yasunobu-oba.jp/>



おおおお
大場やすのぶ
 無所属

立憲民主党 現職3期 48才
 あなたを **東京を取り戻す**
 守る



立憲民主党公認

経験にもとづく **コロナ対策重点政策5**

- コロナ** くらしと経済を取り戻す
 都府県補助金の実施 / PCR自主検査実施 / 保健所の連携強化
- 介護・福祉** 施設とサービスの充実
 特養ホーム待機者ゼロ / 福祉従事者の処遇改善 / 障がい者雇用推進
- 多様性** ひとが人として生きる
 男女共同参画 / ジェンダー / ハートシップ制度 / 人権推進
- 子育て・教育** 子どもも最優先
 ICT教育環境整備 / 出産・子育て補助助成 / 教育費負担軽減
- 雇用・就労** 待遇格差をたどす
 格差のない雇用環境 / 雇用形態別賃金 / 賃金アップ
- 防災・まち** 複合災害に備える
 防災重点地区の防災対策 / 3階建の避難対策 / 空き家対策

関与経験を施策に活かす
 コロナ禍で苦しむ人が増え続け、政府も都も迷走、対策が後手後手に回る中、コロナ感染経験者として具体的な対策を提言し、実現してきました。
 いま政治に必要なのは、すべての命を守り、安心の未来をつくること。
 未来への一票をぜひ、山口拓に託してください。

山口拓が実現してきたこと
 東京都産出産業事業10万円
 東京都家賃等支援給付金創設
 時短営業協力金の増額 / ひどい職への児童育
 訓練は 成子増額 / 福祉従事者処遇改善交付 / 妊婦
 HPにてへの配信(貸付機とクラウドワーク等支援)

難局を乗り越え、未来を拓く行動力と実行力に期待します。
推薦 世田谷区 保健展人 **中畑 清**
 政策責任者として **立憲民主党** 「東京政策2021」を取り戻しました!

緊急宣言 **ワクチン接種 近所での接種や夜間接種を実現します!**

山口拓
 たく

東京都から日本を変えよう!

日本社会の公益と信義・誠実を求める新しい政党です

「公民」「非公民」とは **公民: 税を徴収される生活者のこと**
非公民: 徴収した税で生活する者のこと

公民の知恵と工夫で考える **日本公益党の10提案**

- 個人主義から家族主義へ
- タコつぼ型官僚制度の破壊
- 公務員制度の改革
- 行政の縦割制度から横断制度へ
- 情報開示制度改革と行政監視機構の設立
- 行政裁判所の設立
- 複式学級と生活体験学習の教育制度
- 国税と地方税の税制改革(公平・透明・簡便な制度へ)
- 単純・公平な一元化の社会保障制度
- DX化と地方自治制度(地方自治制度)

民間人と民間企業に訴えます。一人ひとりの意識改革と行動で日本社会を変えよう! (中学生・高校生も参加できます)・会費を納めない賛助会員・10~18歳未満の準賛助員/非公民である若者や公務員に、現行社会制度の東京日本を留めていくのか/機能不全の三権分立 / 公民にしか改革できない/三権分立は官僚制度に優良・汚染されている

1973年生まれ。青山立山高校、慶應義塾短期大学卒業。日本について学ぶ「日本道」師範。12年看護勤務を経て、育児休業明けに子どもの体質不良が続き、退職。三児の母。子どもの不登校などの経験からカウンセリング、代償療法などを学ぶ。



日本公益党公認
森里香

いまこそ東京を生活のまちに
 必要なのは住まいと職、医療・介護・教育の充実です。

パ
 ンデミックの最中、理性の責を
 果たしたのは世界の女性リーダー
 たちでした。ウィズ・コロナの時代を
 生きるための社会実装が求められて
 います。コロナ禍のいまだからこそ、
 不安を安心に! 関口江利子は、
 都政と区政の連携で、世田谷子どもが
 真ん中のまち、世代を超えて誰もが
 生きやすいまちに変えていくために
 力を尽くします。

江利子の提案

- **新型コロナウイルス 給付型所得保障で命と生活を守る**
 PCR検査体制 / 感染症対策 / 保健所機能を強化
- **「省エネ」「再エネ」による脱炭素で原発ゼロ、温暖化をストップする**
- **東京都でも基本条例を生かす / 子ども参加を広げる**
 学校給食は完全無償化、給付型奨学金の拡充で若者を応援する
 東京都化学物質子どもガイドラインに「香害」を位置づける
- **高齢者も障がい者もその人らしく生きられる地域づくり**
 介護する人をささえるケアラー支援条例の制定
- **ジェンダー平等と多様性で社会を強くする**
 セクハラ・DV・性暴力をなくす!
- **食の安全が第一! 都市農業を守り育てる**

関口江利子プロフィール
 1974年広島県生まれ(47歳)、安女子高校卒業。成実造形大学情報デザイン/学部卒業。設計デザイン事務所(株)SDにて「愛・地球博」の国際連合パビリオン(国連館)、企業歴史館、展示施設など担当。世田谷区社会福祉事業団ホームヘルパーサービスで活動。2019年23区南生クラブ生協理事

立憲民主党 緑の党 グリーンスタンプ



東京生活者ネットワーク
関口江利子
 せきぐち えりこ

多様な人が輝ける東京へ

都内待機児童の9割削減、飲食の場での変換喫煙防止、議会運営費2.7億円削減、事業の大幅見直し
 の4年間で都政は大きく前進しました!

福島りえこは、3つの政策を軸に活動しています

- 女性をはじめマイノリティも活躍できる環境の整備
- 次世代を生き抜くにつなげる教育の推進
- 安心して暮らせるコミュニティの実現

1期目の成果
 中小企業の4割が利用する制度融資に、女性活躍特別を創設!
 都議会など、決着のある立場における女性比率向上
 都府県連携ももたらした「P」プログラムの創設

2期目のお約束
 都議会など、決着のある立場における女性比率向上
 都府県連携ももたらした「P」プログラムの創設

新型コロナウイルス
 ・高齢者施設や特定エリアなど、リスクに応じた戦略的検査の実施
 ・「営業自粛と補償セット」の方針を堅持
 東京2020大会・開催にあたって、「通常の医療に影響を与えない」ことを堅持

「女性の委員がいると会議が長くなる」といった政治家がいました。似た経験や考えを持つ人だけで構成された企業が、人のためのサービスを生み出せるのでしょうか。同じ、そんな政治が、人のための政策を実現できるのでしょうか。
 私に引き継ぎ、誰もがその人らしく活躍するための政策を一番故、解決策として、デジタルはじめ、最新技術を積極的に活用します。そして、相手の経験と謙虚に学び、共感し、よい解決策を生み出すための議論ができる。そんな、全ての人が成長できる東京を実現します。 **福島りえこ**

プロフィール
 都議会議員(1期)。東京都世田谷区生まれ。新選日本民主党
 駒澤大学大学院経済学専攻修了
 東京の基礎研究で2年間研究員に
 なる。世界初の複合3D液晶テレビ
 製品化に成功。技術内容と、家庭と仕
 事の両立について「ワーキング・マ
 ガザイヤー2011大賞」(全日本労働
 組合総連合会)、「AERA」の「日本を
 変える100人」に、選出多数
 元電通大学工学部非常勤講師、
 元文部科学省女子研究員研究員活動
 支援事業 審議委員、
 現職 人間関係協会 会長
 2017年の議員就任後も、400回近い
 毎週の街頭活動、毎月の都政説明会、
 半年に1度の都政報告会、定期毎
 月の都政レポート「Eコマース通信」の
 発行など、継続した活動を実施



都民ファーストの会公認
福島りえこ

新しい時代の東京へ

Reborn!

「積み重ねた経験と目線」を活かし、
 今と未来の東京の暮らしを守ります。

民間企業での営業、区議会議員、都議会議員、落選、
 仕事探し、国会議員秘書、中小企業経営、子育て…
 これまで様々な経験を積んできたからこそ見えるものがあります。
 今、コロナ禍により日々の生活や雇用に不安を感じる方が増えています。
 私の持つ経験と目線を駆使し、
 社会の現場に横たわる不安や不条理と真正面から向き合い、
 迅速に現場と政治をつなげて課題解決に導けるよう尽力します。
 「困難からの再起(=Reborn)」が可能な社会を実現するべく
 再び、都政に挑みます。

お力添えを下さいますよう
 宜しくお願い申し上げます。

関口太一



国民民主党公認
関口太一
 45歳

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

東京都議会議員選挙(世田谷区選挙区) 選挙公報

(定数 8人)

東京都選挙管理委員会

都民の「いのち」と「暮らし」を守り抜く!

たかく則男が実現しました!

- ◆ 新型コロナ対策の最前線に立ち、ワクチン接種とPCR検査体制を拡充
- ◆ 区の施設での自販機設置使用料を入札制度に切り替えるなど、この10年間で約5億円の新たな財源を確保
- ◆ 胃がんリスク(ABC)検査(800円)や、胃がん内視鏡検査(1,500円)を区の検診に導入
- ◆ 災害時に避難所となる区内の全小中学校体育館にエアコンを設置

たかく則男の政策目標 チャレンジ8	1 子育て支援 第2子の2歳までの保育料全額無償化をめざします	2 子どもの健康 高校3年生までの医療費無償化をめざします
3 高齢者医療 高齢者への肺炎球菌ワクチン接種の無償化をめざします	4 がん対策 副作用の少ない重粒子線治療を都立病院に導入します	5 バリアフリー 駅ホームドアのさらなる整備を拡大します
6 交通網 高速道路の渋滞緩和のため都内料金所7カ所を順次撤廃します	7 防災・避難 保護から保護までを担う動物愛護センターを設置します	8 防災・避難 国と連携し東部の堤防整備など治水対策を加速させます

プロフィール ■昭和37年、栃木県那須町生まれ ■創価大学卒、58歳 ■大手銀行に20年間勤務 ■平成19年、区議会議員初当選(4期) ■令和3年5月まで区の福祉保健常任委員長としてコロナ対策に全力 ■公明党東京都本部政策局長。党本部多摩川流域治水対策プロジェクトチーム事務局長代理 ■妻と2女の4人家族

私たちが応援しています
佐藤 優 駒崎 弘樹 村中 志朗 田崎 敬男
水谷 修 橋 ジュン 宮崎 文雄 島田 歌穂

「応援しています」
若宮けんじ(東京5区) おちたか(東京6区)
東原 真司(東京5区) 下山よしゆき(東京5区)
おののけい 石川なおみ 阿久津 実(東京5区)
元区議会議員 あべ弘幸 ゆき吉野 三井まほろ

新型コロナウイルスの感染再拡大を阻止する
PCR検査数の拡大 120件→90,000件に拡大/日
受け入れ病床数大幅拡大 118件→3,600床に増床

60回 緊急提言
発送体制の大幅強化
8月17日までに完了(都政各局)

1221件 じっくり聞く すぐ動く
4年で

1040問以上 4年で

東京都と世田谷区、地域の架け橋として
近所で仮設の建て替えがあり、説明会に行くとご様子伺ったところ子供たちの通学路のことから松さんの事務所に通話をしてみました。その後、何度も現地に入り、警察や都、区との調整に奔走してまいりました。おかげで、2つの現場が見直しされ、歩道やガードレールも整備されることになりました。(世田谷区在住40代男性)

政議所に所属し、教育から環境、街づくり、福祉、都政運営まで、各分野満遍なく、侃侃論議しながら、都政の発展に努めてまいりました。引き続き取り組んでまいります。

小松ダイスケ
公認
自民党

「ともに、その先へ」
自民党の新しい力
詳細は tsuchiya-miwa.com

新型コロナに打ち克つ〜ワクチン接種の加速〜
一刻も早く日常を取り戻すために、ワクチン接種を加速させます。区や国と連携して、医療体制を充実させ、変異株への対応や水際対策といった感染症対策を強化します。さらには中小企業を中心とした支援により都民の雇用と暮らしを守ります。

もっと都政を身近に 世田谷魅力度ナンバーワン

1人づくり
●基礎学力の向上と教育格差の是正
●ICT環境の充実によるオンライン授業の普及
●グローバル人材の育成のための理数系教育の充実

1充実した子育て支援
●妊婦期から子育て家庭に寄り添う支援
●多様なニーズに合ったきめ細やかな保育サービス
●子どもの貧困対策、児童虐待防止

1安心の医療・福祉
●高齢者の孤立を防ぐ見守り、8050問題の解決
●医療・介護・生活支援などを一体的に提供する取組の充実
●公共施設のパブリック化と若い世代の育環境の整備

1環境社会
●再生可能エネルギーの活用促進
●多様なニーズに合ったきめ細やかな高齢者等への支援拡充
●フードバンク(使用食品回収)の強化による食品ロスの削減

1強い地域経済
●中小企業の海外展開や事業承継・事業再生支援
●幅広い年代の起業・創業の支援
●農産品、伝統品などの「世田谷ブランド」の開発

1安心・安全の街づくり
●洪水、内水ハザードマップの周知、ライフラインの強化
●開かずの踏切、公共交通不便地域の解消
●環境7・8号線の抜け道の安全対策、自転車安全対策

私も応援しています
自民党候補 菅 義偉 若宮 健嗣 越智 隆雄
公認区議会議員 東京5区 東京6区

プロフィール ■世田谷区立中町小学校卒、聖心女子大学文学部英語文学科卒▶(当時)専修大学の金融専門校門衛アナウンサー▶ニューヨーク・東京で金融機関に9年間勤務▶衆議院議員秘書▶JFAAC認定フードアナリスト

日本維新の会
8つの政策
財源創出と大行政改革の断行
28兆円の公有財産を活かし
大型経済対策の
財源を直ちに用意

1 東京大復活レスキュープラン
2兆円規模のかつてない大型経済対策

【東京版】持続化給付金・家賃支援給付金 約1.2兆円
昨年の国の施策を東京都が独自に実施
(例)持続化給付金 200万円、家賃支援給付金 86万円を試算(1件あたり)

臨時児童手当と授業料補助 2,800億円
15歳以下に一律10万円給付、高校生・大学生に同額の授業料支援

キャッシュレスポイント還元 3,000億円
家計を温める買い溜めポイント大幅還元

区市町村サポート交付金 3,000億円
身近な区市町村がニーズを把握し、高齢者の生活サポート

●議員報酬・定数の3割をカット
●議会改革と情報公開を徹底
●コロナ禍の充分な体制整備、ワクチン接種加速
●権限・財源を都から都民へ戻す民間、行政のスリム化
●教育無償化、セーフティネットを構築
●ワンオペ育児の軽減等、女性の活躍支援
●LGBTQ、表現の自由など多様性を尊重
●東京五輪は客観的指標で判断

前 吉村 洋文
全力で応援しています!

日本維新の会 代表 松井 一郎
公認区議会議員 石井 苗子 たむち 正文
公認区議会議員 やながせ 裕文 音喜多 駿 とくもと 一義



公明党公認
たかく則男
高久のりお

やまもと たろう
山本太郎 全力応援
れいわ 新選組代表
看護師 30年 **ふうさわ純子** に一票を!

プロフィール
■千葉県柏市出身、■慶応義塾看護短期大学現在、同大学看護医療学部)卒業後、大学病院に看護師として30年間勤務、■2019年参議院選挙でれいわ新選組を応援、それ以降スター貼りボランティア(通称:ホスボ)として都内で活動、■れいわ新選組都議会議員選挙立候補予定者の公認に応募、家族一女一男。

都議会にれいわを!
東京五輪中止は当たり前、コロナを「災害指定」に
「災害指定」されると行政はコロナ収束まで取入や家賃などに責任が生じます。五輪に注力していたリソース(予算・人員・施設など)をコロナ対策へ。
あなたに10万円給付、事業者にも損失補償
緊急事態ごとに、最低限の補償を、都として都民一人ひとりに10万円。
コロナ前の事業収入と今年度の事業収入との差額分を補てん。
徹底!下水PCRなどのコロナ対策
下水PCR検査で感染者割出しを促進、保護(隔離)、入院体制の大幅拡大、
五輪選手村などの既存施設を、無症状・軽症者に特化した療養施設に、
「潜在看護師」の振り起こしを徹底、現場復帰トレーニング・給与面での厚い処遇支援。
「住まいは権利!」 安価な家賃で利用できる住宅を
■都営住宅の新築、都内の空き家・空き部屋を都が借り上げ、必要なら提供。



れいわ 新選組 公認
ふうさわ純子
じゅんこ

ともに、その先へ
自民党の新しい力
詳細は tsuchiya-miwa.com

つちや
土屋みわ
自民党公認

もっと都政を身近に 世田谷魅力度ナンバーワン

1人づくり
●基礎学力の向上と教育格差の是正
●ICT環境の充実によるオンライン授業の普及
●グローバル人材の育成のための理数系教育の充実

1充実した子育て支援
●妊婦期から子育て家庭に寄り添う支援
●多様なニーズに合ったきめ細やかな保育サービス
●子どもの貧困対策、児童虐待防止

1安心の医療・福祉
●高齢者の孤立を防ぐ見守り、8050問題の解決
●医療・介護・生活支援などを一体的に提供する取組の充実
●公共施設のパブリック化と若い世代の育環境の整備

1環境社会
●再生可能エネルギーの活用促進
●多様なニーズに合ったきめ細やかな高齢者等への支援拡充
●フードバンク(使用食品回収)の強化による食品ロスの削減

1強い地域経済
●中小企業の海外展開や事業承継・事業再生支援
●幅広い年代の起業・創業の支援
●農産品、伝統品などの「世田谷ブランド」の開発

1安心・安全の街づくり
●洪水、内水ハザードマップの周知、ライフラインの強化
●開かずの踏切、公共交通不便地域の解消
●環境7・8号線の抜け道の安全対策、自転車安全対策

私も応援しています
自民党候補 菅 義偉 若宮 健嗣 越智 隆雄
公認区議会議員 東京5区 東京6区

プロフィール ■世田谷区立中町小学校卒、聖心女子大学文学部英語文学科卒▶(当時)専修大学の金融専門校門衛アナウンサー▶ニューヨーク・東京で金融機関に9年間勤務▶衆議院議員秘書▶JFAAC認定フードアナリスト

子ども最優先を貫く
まずは、子どもたちのことがいちばん大切にされる社会をあなたと一緒に作ります。

風間 穂花
立憲民主党

1973年2月生まれ、48歳
早大本庄高等学校 卒業
早稲田大学政治経済学部 卒業
ベネッセ、ワイルド・シード取締役
早大大学院非常勤講師などを経て
世田谷区議会議員 4期
高校は野球部(4番キャッチャー主将)
大学はラグビーサークル(ロック)
趣味はキャンプと料理、A型 丑年
妻と子ども3人、5人家族

風間穂花のめざす東京
○選択的夫婦別姓を支持
○同性パートナーシップ制度の導入
○学校教育予算と教職員を増やす
○学校給食費の無償化
○SDGsに応じた経済・環境政策
○保育士の待遇強化へ
○コロナ対策と災害対策に全力を

保坂展人(世田谷区長)
「子どもファースト」で区政改革の先頭に立ててきた保坂展人さん、東京都の教育・子ども政策に「風穴」を開けられる人です。

立憲民主党代表 **枝野幸男**
立憲民主党の都議選勝利こそが、緊張感のある都政運営につながります。風間穂花さんへの投票をお願いします。

延期か中止に!
東京五輪は
コロナ対策に予算と人材の集中を。



立憲民主党
風間 穂花
立憲民主党

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで
期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が6月26日(土)から7月4日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。か、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>